

自治体名青森県田舎館村

本事業の担当部局企画観光課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		田舎館村ひろさき広域婚活支援事業				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成29年度
総事業費(A)(円)		37,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円)	37,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		37,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	2,479	0	0	1,776	703	3,219	
	対象経費支出予定額	2,479	0	0	1,776	703	3,219	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	24,901	3,922	0	0	0	37,000	
	対象経費支出予定額	24,901	3,922	0	0	0	37,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 少子化の進行を抑制するため、安心して子どもを産み育てられる環境の充実を図るとともに、結婚を希望する方の出会いの場の創出に取り組む。 結婚応援の取組としては、過年度に引き続き、婚姻者数の増加および結婚に対する意識の高揚を図るため、お見合いや婚活イベントなど、多様な出会いの場を創出し、結婚を望む独身者の交際・結婚へのきっかけ作りを実施する。 また、ライフプランセミナーを重点的に行い、EBPMを意識した事業を推進するため、事業対象者にアンケート調査等を行い、効果的な取組を行えるように留意する。 ＜本個別事業の位置付け＞ 平成28年度に「弘前圏域定住自立圏形成協定」に「婚活支援の推進」の取組を追加し、圏域全体に婚活支援を展開することで、多様な出会いの場の創出、成婚の促進及び定住人口の増加を図ることとしている。 「田舎館村第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、「若者がいきいきと輝く・いなかだて(ひとの創生)」を政策目標に掲げ、戦略の一つとして、結婚・出産・子育て・教育の切れ目ない支援を掲げ、本事業は、婚活の取組を拡充し、若者の出会いの場を確保するための施策として位置付けられる。						

個別事業の内容	番号	項目	内容
	1	イベントの実施	弘前圏域8市町村で組織する「弘前広域婚活支援事業実行委員会」において、結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、委託により次のとおり婚活イベントを開催する。 イベントの開催にあたって、ひろさき広域出愛サポートセンターの登録者への周知、参加を促すとともに、未登録者においても広報・SNS等において周知し、更なる出会いの場を創出する。 【取組内容】 ○体験型イベント(年2回) ・参加予定者数(定員):20～40人(男女各10～20人×2回) ・対象:おおむね18～59歳の独身者 ※参加費を次のとおり徴収し、徴収した参加費は、「寄付金その他の収入額」として計上。 @3,000円×40名＝120,000円(小計60,000円×2回) ○周知・広報について ・チラシ配布、各自治体ホームページ、専用特設サイト、SNS(Instagram、エックス、フェイスブック、ラインなど)
	2	魅力アップセミナーの開催	弘前圏域8市町村で組織する「弘前広域婚活支援事業実行委員会」において、お見合い時のマナーや異性とのコミュニケーションの取り方・外見磨き等をテーマに、男女別で魅力アップセミナーを開催する。 セミナーの開催にあたって、ひろさき広域出愛サポートセンターの登録者への周知、参加を促すとともに、未登録者においても広報・SNS等において周知し、出会い・結婚への気運醸成を図る。 【取組内容】 ○魅力アップセミナー(年1回) ・参加予定者数(定員):30(男女各15人×1回) ・対象:おおむね18～59歳の独身者 ※参加費を次のとおり徴収し、徴収した参加費は、「寄付金その他の収入額」として計上。 @1,000円×30名＝30,000円 ○周知・広報について ・各自治体ホームページ、専用特設サイト、SNS(Instagram、エックス、フェイスブック、ラインなど)
	3		
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 婚活イベントの参加者アンケートにおいて、「参加人数が多いイベント」、「年代が近いイベント」を求める声があることから、募集定員数・対象年齢を見直し開催することで出会いの機会・場の提供に繋げる。		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		率	1.50 (令和6年)	1.43 (平成30年～令和4年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.43 (平成30年～令和4年)	
	婚姻件数		件	20 (令和4年)	
	婚姻率			2.8 (令和4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加者数	人	56 (令和7年度)	33 (令和6年度見込み)
	②	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (令和7年度)	68.7 (令和6年度見込み)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	55 (令和7年度)	43.5 (令和6年度見込み)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	カップリング件数	件	13 (令和7年度)	2 (令和6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				